

大鉄 SL 列車 史上初 SL「臨時快速」運転

～停車型ナイトSLを運転します～

大井川鐵道(静岡県島田市)では新しい試みとして夜間時間帯にSLで牽引する「臨時快速」を一日限定で運転をいたします。当社は1976(昭和51)年7月9日に「SL急行 かわね路号」の運転を開始以来初めてとなる停車型によるSL運転を実施し、付加価値を検証したいと考えております。臨時快速列車運転についての詳細は以下のとおりです。

概要

運転日	2024(令和6)年2月24日(土)
運転区間	新金谷駅⇄家山駅
乗車費用	(基本) 座席指定なしであればご乗車区間の運賃のみでご乗車いただけます。 ※おかけの座席に指定券をお持ちの方が来られた場合には席をお譲りください ※なお、以下のフリー切符・乗車券をお持ちの場合もご乗車いただけます。 ・川根温泉ゆる旅フリーパス ・川根温泉ふれあいの泉クーポン ・川根温泉ホテル日帰り入浴券付きクーポン ・開運たぬきっぷ+神尾から家山方面への普通運賃 ※フリーきっぷはいずれも有効期間内のものに限り (座席指定をお求めの場合) ご乗車区間の運賃+座席指定券お一人一乗車あたり 1,000円 <大人小人同額>
指定券のお求め方法	① 大井川鐵道公式ホームページからのオンライン予約 ② 新金谷駅前プラザロコ内 SL センター(2/24 17時まで購入・発券可能) ③ (2/24のみ 17時まで)当日空席がある場合は、大鉄金谷駅窓口 ④ (2/24のみ 17時以降)当日空席がある場合は、各列車車掌 ※2/24は、大鉄金谷駅・新金谷駅前プラザロコ内 SL センターの営業時間は17時までとなります ご予約は2024年2月10日(土)午後12時から開始します オンライン予約 URL : https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe-mXIiPyr-mC99gf4CFNe3PzhkNnsQS8nlwcDTQ-VXSPYRVQ/viewform ※スマートフォンからの場合は、こちらの二次元コードを読み込んでいただくと便利です。  ※オンライン予約では事前決済ができないため、ご乗車の当日に新金谷駅前プラザロコ内 SL センターにてご精算いただく必要がございます。 ※臨時快速列車は新金谷⇄家山の相互発着に限り座席指定券を発券します。新金谷⇄家山の相互発着の座席指定で途中駅での乗降も可能ですが、券面に表示されている区間や金額の変更はありません。 ※車内販売の営業はございません。
お問合せ	大井川鐵道 SL センター (電話 0547-45-4112 9時00分～17時00分)

本リリースに関するお問い合わせ先: 大井川鐵道(株) 広報室 山本豊福/戸塚なつみ



TEL : 0547-45-4124 FAX : 0547-45-4115

MAIL : toyofuku.yamamoto@daitetsu.jp / natsumi.totsuka@daitetsu.jp

運転時間(新金谷→家山)

駅名/列車名	臨時快速 81号	臨時快速 83号
新金谷	17時45分発	20時32分発
代官町	レ	レ
日切	レ	レ
合格	レ	レ
門出	レ	レ
神尾	レ	レ
福用	18時07分発	20時54分発
大和田	18時15分発	21時02分発
家山	18時19分着	21時06分着

運転時間(家山→新金谷)

駅名/列車名	臨時快速 82号	臨時快速 84号
家山	18時53分発	21時33分発
大和田	レ	21時40分発
福用	レ	レ
神尾	19時10分発	21時53分発
門出	レ	レ
合格	19時23分発	レ
日切	レ	レ
代官町	レ	レ
新金谷	19時29分着	22時06分着

- 臨時快速 84号が新金谷駅到着後、新金谷→金谷の臨時電車の運転もございます
新金谷(22時12分) → 金谷(22時16分)

臨時快速の楽しみ方をいくつか...

SL初の快速運転

SL急行かわね路号は新金谷⇄家山をノンストップで運転しております。ですが今回は快速列車として途中駅のいくつかへの停車を初めて実施いたします

SL列車がふだん使いの列車になるか？

今回の臨時快速は座席指定をお求めにしなければ運賃だけでご乗車が可能。ふだんのお出かけ、移動にSL列車を使って・・・ちょっとかっこよくありません？

夜の川根路は静かなので・・・

夜の川根路は家山方面に行くほど静かな環境になる傾向があります。ということは蒸気機関車(SL)の音、ガタンゴトンという列車の走行音がよく聞こえるようになるということです。昼よりも夜のほうがSLの息づかいが聞こえやすいのではないかと思います

停車駅が多い～発車時の衝撃は？

客車列車には発車時の「がくん」という衝撃がつきもの。これは先頭の機関車が列車を引き出す時、連結器にあるあそびに原因があるようです。しかし、臨時快速の乗務員は最上級の手段で各駅発車時の衝撃を最小限に押さえます。実際にご乗車して乗り心地をお確かめください



暮れはじめの時間のSL、家山駅にて(左)、夜間運転中の客車内(右)

本リリースに関するお問い合わせ先: 大井川鐵道(株) 広報室 山本豊福/戸塚なつみ



TEL : 0547-45-4124 FAX : 0547-45-4115

MAIL : toyofuku.yamamoto@daitetsu.jp / natsumi.totsuka@daitetsu.jp